かみのやま

月刊 かかしのまちのミニ・マガジン

No.159 2014.7.1

「東日本大震災」で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念申し上げます。

「上山城」からのたより 初夏・第62便
上　山　城

とよ叔母達と新湯から虚空蔵山へ
長谷川　浩　一

連載　折々の詞画抄 27 山ウド（後編）
木　村　輝　子

ふるさとへの便り ⓭「おれおれ詐欺」デビュー
武　田　幹　雄

随想◇山里に居て「熊出没事件」
佐　藤　藤三郎

わがまち再見「美咲町建武二年三尊板碑」扣
鎌　上　　宏

上山に残された貴重な本『百翁回顧録』(2)
月刊かみのやま資料室

モンテディオ山形を応援しよう 30
水　沼　常　喜

エッセイ「たかが車、されど車。」
浦　河　　克

ドラマ「黒田官兵衛」と松平信一
石　堂　　昶

亀じいのおもしろ工作 16七夕飾り：おもしろ星飾り
亀　村　正　浩

表紙：吉田良子さん（日本折紙協会折紙講師）作品
「樹液を求めて樹にのぼるクワガタ」

●月刊かみのやま巻頭企画

「上山城（おしろ）」からのたより 初夏・第62便

徳川家光ゆかりの鐙（あぶみ）と鞍（くら）

この鐙と鞍は現在上山城に収蔵されているが、つい最近まで楢下宿・脇本陣滝沢屋に展示されていた資料である。もとは十日町の旧家・高橋家に伝わるもので、その由緒書には、松平忠秋（ただあき）侯が徳川三代将軍・家光公より賜ったものであることが記されていた。おそらく、藤井松平家から高橋家に下賜されるなどして伝わったのであろう。よくみると梨地に串柿模様の金銀蒔絵が施されており、将軍家光より拝領といわれるだけの品格を漂わせている。

この松平忠秋なる人物は如何なる人物か。『藤井御傳記』には藤井松平家当主三代信吉の第三子で、長男忠国、二男忠晴の弟にあたる人物とある。また『寛政重修諸家譜』によれば、幼名は信秋（のぶあき）で元和九年（一六二三）徳川二代将軍秀忠に拝謁し、御諱（おんいみな）字を賜り「忠秋」と改め、この年、伏見城で家光に謁見、寛永二年（一六二五）には近習（きんじゅ）として家光に仕え、翌三年（一六二六）忠秋が二十歳頃に鐙と鞍などを賜った、と記されている。この時の拝領品がこの鐙と鞍ということになる。

徳川家光ゆかりの鐙と鞍

忠秋は下野国佐野領を賜るが、寛永十一年（一六三四）病により兄・忠国の領地である丹波笹山へ身を寄せることとなり、承応元年（一六五二）明石播磨で亡くなっている。四十六歳であった。

のちに忠秋の子孫は忠国の家臣となったとあるので、その遺品はそのまま藤井松平家に受け継がれてきたのであろう。これを機会に是非、徳川宗家ゆかりの一品をご覧いただきたい。

公益財団法人上山城郷土資料館
学芸員　大場浩子

【常設展示室より】二階第三展示室に、松平忠秋【松平信吉の三男／忠国（藤井）と忠晴（上田）の弟】が徳川家光将軍宣下の際に拝領した鞍・鐙を展示しています。

診療時間：9:00−13:00 14:30−17:30
休 診 日：日曜日・祝日・木曜日
内科・循環器科
医療法人 長清会
長岡医院
上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
院長 山口寿功
診療時間：平日 9:00−12:30 14:30−18:00
水曜・土曜：9:00−12:30
休 診 日：日曜・祭日・水曜午後・土曜午後
上山市四ッ谷1-6-35 TEL.677-0050

7月 のんびり散策 ゆったり温泉
蔵王と城と茂吉のふるさと
今月のおすすめウォーキング
1 初夏の高山植物を楽しもう♪ 樹氷原〜御田神コース
7月2日(水)、10日(木)、15日(火)、23日(水)、28日(月)
集合時間が異り、要問合せ。 オプション料金 300円
2 昔なつかしい上山の夏の過ごし方♪
まちなかウォーキング オプション料金 700円
7月6日（土） 9:30〜12:00
3 真夏のウォーキングはここで！
蔵王坊平高原コース オプション料金1200円
7月20日（水）9:30〜14:00
4 月1企画 MY BODY CHECK DAY
7月22日（水）9:30〜12:30 葉山コース
■企画ごとに参加料（オプション）が異なります。
詳細については事前に下記へお問合せください。
上山市観光物産協会
023(672)0839
http://www.yukatade.com.

♥愛車にMake-upを……
鈑金・塗装・車検
東北運輸局長認証工場
創業37年 有限会社 遠藤ボデー
〒999-3122 上山市仙石1121-1
023-672-7185 FAX023-672-7167

パート・社員
募集
▶672-7185◀詳細は面談の上

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic
診療時間 AM 9:00 〜 PM 1:00
PM 2:00 〜 PM 6:00
休 診 日 日曜・祭日・木曜午後
上山市元城内3-62
672-0215

メモリアルホーム鶴脛
各宗・総合葬祭
㈱マルシン葬祭社
寝台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス
上山市久保手4005の10
023−672−4242
Ⓕ 023−672−4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

とよ叔母達と新湯から虚空蔵山へ

長谷川　浩一

矢来四丁目を出発し、二日町の親族と合流して虚空蔵山へ定期的に出かけました。その途中の新湯の西通りの橋が後ろに見えます。子供もあかちゃんも一緒に登ったのです。撮影者は信仰心厚く、特に虚空像菩薩を敬い、子や孫が十三歳になると必ず福島県柳津の虚空蔵菩薩へお参りに行かせました。いわゆる当時はハイキングや旅行を兼ねた神社仏閣の参拝だったのです。

この写真のように着物姿で山へ登ることは今では考えにくいですが、西洋文化が日本をすっかり変えてしまったのでしょう。虚空蔵山へのお参りは正に、現在のクオアルトと言ってもオカシク無いですね。昭和七、八年頃のスナップ写真でした。

（博物館蟹仙洞所蔵写真資料より）

やましん地域安全ネットワーク
みまわりくん
青パト実施中！
毎月11日は
「みまわりさんの日」です
山形新聞
かみのやま南部専売所
TEL.673-3541

広さ80㎡の多目的スタジオがあるペンションです。
バレエ、音楽サークル、劇団の稽古、詩の朗読会、ビデオ鑑賞会など…多用途にお使いいただけます。

ご宿泊者は、無料でご利用いただけます。
（時間貸しのレンタルも承っております。）
蔵王坊平高原（ライザワールド）
ヒュッテハイジ
(023)679-2042 FAX(023)679-2068
http://heidi.co.jp

そうだ ビッグバンへ 行こう 本は
ビッグバン
いしざきA-1
山形 駅 米沢
●ビッグバン
●カミン
ヨミナヨ
TEL.673-4374 FAX.673-4364

連載

折々の詞画抄 27

詞と画　木村輝子
（上山市上生居在住）

山ウド（後編）

アシスタントの彼女は、昨日萎れた花のようになり心配したが、翌朝には再生！　若さというものはすごいものだ。その後過密な見学ツアーながらへたる事も無く二人とも元気に最後まで愉しんだ。何しろ四半世紀も前の事であるから、わたしもまだ若く体力に自信があり、好奇心旺盛であった。

【信濃デッサン館】【マリー・ローランサン美術館】【安曇野ジャンセン美術館】と次々巡りながら、不思議な事に時間の制約は全く無く、お陰でたっぷり観る事ができた。信濃デッサン館では《夭折の画家たち》の短い命の火をぎりぎりまで燃やし続けた鬼気迫る作品に衝撃を受け、初めて観た《マリー・ローランサン》の作品は、モチーフの構成や色彩の垢抜けたセンスの良さに本場物のエスプリを感じた。若くして自己の確立を成し遂げた彼女の作品は、生涯揺らぐ事の無い一貫した描き方で今も多くのファンを魅了し続けている。日本にも影響を受けた画家たちがかなりおられるのも事実だ。

《ジャン＝ジャンセン》の多くの作品は、人間のエゴや悲しみを細く鋭い線で描き出す。戦争による度重なる迫害と難民生活を強いられてきたジャンセンの魂の叫びである。それにしても、何と描く表情の魅力的な事か！　怒りや悲しみ、苦しみに歪む《顔》でさえ！　画面に必要最小限に塗り置かれたカラーも絶妙である。幸いな事に彼の作品は、山形美術館にも収蔵されている。是非一度ご覧下さい。そして、《馬籠》で島崎藤村の【夜明け前】の舞台となったゆかりの地をゆっくり散策し、中仙道の宿場町《妻籠宿》に泊まった。「本日も《うどの天ぷら》の調理を頼んだから」と聞き、昨晩は一口も食べられなかった吾が相棒も期待して膳を待った。が、出できたのは《天ぷら》は葉だけで、穂先どころか茎も無い。昨晩の美味しかった《山ウド》をまた頂ける楽しみで張ってきた食い意地が、俄に凋んでしまった。〝当地ではウドは葉だけ天ぷらにして食する〟との事に皆一様にがっかり。旅は「芸術満載」だが宿は二の次だったから、膳も質素で《山ウド》の存在がいかに大きかったかを今思い出して笑っている。全く食い意地という奴は厄介なものです。

道順の記憶は曖昧だが、【美ヶ原高原美術館】【山梨県立美術館】と回り無事米沢到着となった。《美ヶ原》では現代彫刻が、霧の中から忽然と姿を現わし驚かす。高原特有の湿気を孕む環境は彫像に精霊をも宿すのか、鼓動さえしそうに生き生きと見えた。ミレーの蒐集に力を注ぐ【山梨県立美術館】は、「種を蒔く人」「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼い」等の貴重な作品を収蔵し、誰しも憧れる《ミレー》と出会えるのも嬉しい。

偶然の出会いから芸術のシャワー溢れるほどに注いで頂き、荒療治ながら作品と向き合い、秘めた思いを窺い知る喜びを教えて頂いた。だから美術館を巡り続けているのです。思う様に行かぬ人生だからこそ作品に向かうと画家の偉業に教えられ、次々と心に奮い立つ風が吹く。《ウドの大木》と成らぬ様、身の丈に合う文章を、と心掛けているせいかいつまで経っても拙文しかかけぬ現状ですが…。

マリー・ローランサン（フランス）一八八三～一九五六
ジャン・ジャンセン（アルメニア）一九二〇～
島崎藤村：詩人・作家（木曽馬籠）一八七二～一九四三

【お詫びと訂正】前号において二か所、誤植がありました。お詫びして先のとおり訂正いたします。
「十五年前（誤）→二十五年前（正）」、「青葉（誤）→青菜（正）」

解雲仙洞

臨時休館のお知らせ

5月末まで
全館休館
6月初旬より
一部開館
7月初旬～10月末頃
堆朱館休館
11月初旬
全館開館

上山市矢来4丁目　023-672-0155

山形県埋蔵文化財センター特別企画
特別展示『上山と周辺の弥生・古墳時代』
期間：7月19日（土）～8月24日（日）
場所：上山城多目的ホール
◆8月17日（日）
・展示ギャラリートーク　10:00・14:00から
・体験広場　琥珀勾玉作り 各回20名
（事前申し込み必要／先着順）
①10:00～11:30　②13:30～15:00
・縄文服体験、弓矢体験・石器作り実演
10:00～15:00　申し込み不要
上山城
上山市元城内 023-673-3660

◆連載◆

ふるさとへの便り

第十三回

武田幹雄
（上山出身：千葉市在住）

「おれおれ詐欺」デビュー

とうとう！「おれおれ詐欺」デビューをしました。実際にかかってくるとは思っていませんでしたが、かなり巧妙でこれは騙されるかもしれない、そう思いました。では体験談です。

某月某日、午後十時過ぎ、自宅の電話が鳴りました。こんな時間に誰だろう？「はい」と出ると「おれ」という返事。息子の声に似ています。「おう、どうした？　こんな時間に？」

家にかかってきた電話に僕は「武田です」とは名乗りません。本来なら名乗るべきですが、仕事柄、変な電話がかかってくることもあって、名前を特定されないようにしています。先方が「××ですが、武田さんのお宅ですか？」といって初めて「はい、そうです」と受け答えすることにしています。

「実はカッとなって上司と口げんかして、早退させられたんだけど、会社から電話かかってこなかった？」と〝息子〟。「なんでけんかになったの？理由は？」僕の質問に「大したことはないんだ。こっちで始末をつけられるから」「その帰りにコンビニに寄ったんだけどトイレに携帯を落として使えない。お父さんの携帯の番号教えて」と続いて、僕が「声が変だねえ。どうしたの？」と聞くと「少し風邪気味なんだ、ゴホゴホッ」というやり取り。この辺で僕は、「おや？」と思い始めました。息子は大抵「おれ」とは言わず名前を名乗りますし、僕のことを〝おとうさん〟とは呼びません。それにカッとなることも上司とけんかするタイプでもないし、少し先も読めてきました。

家内と電話を代わって様子を探ると、家内も〝変だねえ〟と顔を横に振りました。最後は「すぐに番号わかんないならいいや」と言って〝息子〟は電話を切ってしまいました。この間五分くらいでしょうか。

僕の推測はこうです。携帯の番号を教えると〝上司〟が電話をかけてきて「お宅の息子さんがこんな不始末を犯した。ついては弁償しなければ大変なことになる」と脅かされて、言われるままに振り込み、という手口です。家内と二人で、息子の口調によく似ていた、これならだまされる、気をつけようという「おれおれ詐欺」デビュー戦でした。

すぐ千葉北警察に電話して報告をしました。手口などを話すと「息子さんの中学、高校、大学はどこですか？」と聞かれます。「卒業名簿」を手に入れて電話をするケースが多いのだそうです。住所、氏名、年齢から会社の名前、役職、家族関係まで事細かに聞かれて、まるでこちらが調べられているような感じでした。

「おれおれ詐欺の取りまとめをしています。こちらから連絡を差し上げることもありますのでご協力ください」ということでした。

意外に盲点だったのが、着信履歴を調べるということです。たいていの固定電話にはこうした機能がついています。相手が「非通知」としても調べる方法があるそうです。

「136番につなぐと調べることができます」ということでした。天気予報を聞いたり時刻を合わせたりのサービス番号がありますが、ほかにこんなことができるのです。僕の場合は切った後に別の電話があったので調べられませんでした。機種にもよりますが最後の着信が分かるのだそうです。知っていればどこからかかって来たのかを特定できたのです。

あらためて本当の息子に電話。すると「しっかりしなけりゃあダメだよ。騙されやすいからなあ」とたしなめられてしまいました。はいはい〝老いては子に従え〟ですね。でも今回は従わずによかったと思っています。

「写経会」：毎月第４土曜日９時から
「ご詠歌会」：毎月第１水曜日１時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番
水岸山慈眼院 観音寺
山形県上山市十日町9―29　電話023-672-1421

吉井内科胃腸科クリニック
診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 -12:00
P.M. 2:00 - 6:00
院長　吉井英一
023-673-7515
上山市金生東一丁目10-15

普段着家族写真キャンペーン！
7,560円(税込)
6切写真＋イーゼル付額のセットです
普段の服装で来てください
おそろいの服も感好いいよ！
高橋写真館
SINCE 1888　TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00~18:00　定休日 火曜日
http://takahashi-photo.net/
上山市十日町8-5

◆随想◆

山里に居て

佐藤藤三郎
（農業・著述業　狸森在住）

熊出没事件

野獣が野良に現われ農作物を荒らすことが全国的な問題となっている。とりわけ熊の出没によって住民に傷を負わせるのが恐ろしい。

ほかならぬ我が山里もその中にある。たわわに実った桃を食べに来て、その木の枝をばしばしとへし折ったり、栗の実が熟したらそれを食い荒らす。よくもこんな太い枝を裂き落とすものだと思わせるほどめちゃくちゃに圧し傷跡を残す。

さらに昨今は山間地のみならず町の中を熊が歩いていたとか、学校の中に入ったというのだから只ならぬ出来事であり〝事件〟とさえいえる。熊をはじめ野獣が人里に下りて来たことの理由は研究者や知識人によってあれこれ説明されているのでそれには触れないが、近所の母さんが熊が家の近くに来たので「来い、来い、来い」と呼び寄せたら近付いて来たといった愉快な話もまんざらではない。もちろんそれは小さな小熊であったというが怖がらせたり怖がったりしないと人になつくものだ、といった話をその方の夫から聞いた。

さて、そのようなやさしい説話もあるが、私の場合は気がたって頭を熱くさせる。そのひとつが何とこの世の人間が野獣に追いまくられるほど弱くなってしまったのか、という悔しさだ。

町からやってきた狩人だという人と立ち話をしていて「なるほど」と頷かされたのは「村に狩人がいないことが結果的に野獣をのさばらせている原因だ」という。そう言われてみると私が子どもの頃は「狩人」とまではいわずとも鉄砲を持っていて狩りを楽しんでいる人が村には幾人かいた。それが今はいない。彼の狩人たる人の話によれば「狩りを楽しむお金がないからだ」という。つまり若い人たちが、というのにもまた頷かされた。というのはお金があってもその使い道が昔と異なっているというのである。その最たるものはなにかといえば「車」だという。

きりつめていえば「車」という文明の機器が野獣の勢力を強め人間という動物を弱くしているといえる。すなわち人間の生活が文明といわれるものに冒されて自然から遠ざかされているということだ。

もうひとつは行政の身の振り方だ。近頃は動物の多様性だとか、動物愛護などといい熊が出没しても殺傷してはならないという。私は熊が出没した折行政にそれの危害防止対策をすぐに行って欲しいと要望したときの返答がそうなのだ。そして危険防止のために鈴など、そうした人間がいることを熊に知らせるようにしろ、という指導だった。その説明を聞いて私は頭に来た。そして「人間の命を守るのが先か、法を守るのが先か」と怒鳴らずにはいられなかった。

「お役所仕事」という言葉があるが「きまり」をまもることは自分の立場を守ることに過ぎないではないか。と怒りがこみあげてきた。

「法」の本来はそんなものではないはずだ。まずは何よりも先に人命を守るためにあるのである。そして「お役所」というのは地域に住む人間が共に力を合わせて生きることの世話をするところだ。そんな基本的なことがなおざりにされていることをこの事件の中で私はほとほと感じさせられた。

登録商標

上山市松山一丁目2-19
電　話　023-672-0289㈹
ホームページ　www.abe-koiya.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れでどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分
イビサ 023 673-3034
営業時間11:30～21:00 ㈰・㈷11:30～21:00
定休：木曜日㈷除く

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば
石臼挽きそば
みつひろ
上山市村尾旅館前
TEL.672-3815

わがまち再見 「美咲町建武二年三尊板碑」扣

鎌上 宏（観音寺住職）

通称川向かいの通り（駅から明新館高校に向かう仙石橋の西の四辻）に小高い土盛りがあります。ここは国土地理院の三角点で、この地に『三尊板碑』があります。〝板碑〟とは供養のための石造りの塔で、鎌倉・室町時代に東北・関東地域で多く造られました。

種字には、入れられた朱が僅かに残っていてほぼ判読出来ますが、年月などは摩滅が甚だしく読み取りにくくなっています。

「三尊板碑」の三尊とは刻まれている種字から〝大日如来〟、〝観自在菩薩〟、〝勢至菩薩〟と特定できます。種字とは古代インドの梵字（サンスクリット文字）で、如来、菩薩を象徴する真言標示文字です。この三尊様式は極めて珍しい形式で、この時代の信仰形式を示しているのでしょうか。

年号の「建武二年（一三三五）」は、鎌倉幕府から足利幕府に向けて移行する時代であることを示しています。ここに時宗福寿山西光寺の鐘楼があったとされ、西光寺の寺伝では一三三一年に松山台（現在は石崎町）に移り、その跡地にこの〝三尊板碑〟が建立されたことになります。西光寺のことになりますが、江戸時代の一六五八年に上山城の城郭拡張（松山御殿）のため、現在の石崎に移転させられたことが各資料に記されています。

さて、この板碑の建立は「ご遠忌のため」と趣意が刻まれていますが、誰のご遠忌であるのか定かでありません。ここにはその他に後世の「三所大権現（一七八一）」、「松尾大明神（一八二九）」、「水神塔（一八三〇）」などの塔が数多く建ち並んでいます。

◉現地「上山市指定文化財」（平成七年二月一日指定）「標札」より

『美咲町建武二年三尊板碑』

ここは通称川向かいの土山と言われ、国土地理院の三角点があることでも知られている。またその昔、福寿山西光寺の鐘楼があったところとも伝えられている。

この板碑は高さ二一四㎝、最大幅八一㎝、最大厚さ五九㎝の一部加工の跡が見られるが、ほぼ自然石に近い石英粗面石で、建武二（一三三五）の年号をもち、西向きに立っている。

上部の種字アーンク（胎蔵界大日如来）、その下にサ（観世音菩薩）、サク（勢至菩薩）が並び、その下方には造立年月と建立趣旨が次のように刻されている。

（サ）（アーンク）　乙
（サク）　建武二年　八月　右志者爲遠忌也
亥

「右志者爲遠忌也」と刻まれているのが珍しい例で、当市内では唯一基である。

上山市教育委員会

市の指定文化財標札をそのまま転載します。（上段）どうぞ、現地で確かめてみてください。

※

近年、各地区ごとに公民館活動が強化され、地域内のお宝情報について独自の発掘・発信活動を行っています。今回の「建武二年三尊板碑」は、中部地区「公民館たより」の〝地域のお宝再発見〟（二月一日号）に掲載したものです。

まちcaf'e2011
とんとん焼き
チーズ入りとんとん焼き
酒花美人サイダー
男爵ブレンドコーヒー
いちご水
ゆうこさんのチーズケーキ
一つずつ丁寧にお出ししています
営業日 毎週 土・日曜日
営業時間 10:00～
場所 荘内銀行上山支店さんなめ向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用ください
NPO法人上山まちづくり塾 まちcaf'e2011

高織（たかばた）
手織り器械
探しています
壊れていても可
080-1858-3504
高畠 玉橋 まで

季節の
アレンジ花教室
月1回（会費¥2,000）
楽しみながらの
お花教室に
ぜひご参加下さい
Flower うかさ
でんわ：023(672)0313

上山に残された貴重な本『百翁回顧録』曽我部千治著（2）

編集部

本誌一五六号で紹介した『百翁回顧録』の中から好評につき今回は「旧藩邸と仲丁」を紹介したい。ただしこれが書かれたのが昭和五十七年、著者九十九歳のときであるという背景を頭に入れてお読み頂きたい。また判断に迷う表現や語もいくつかあるが、あえて原文のままに掲載させて頂くこととした。

※

月岡城址に何一つ昔の面影は残されて居ない。只、北の角切通しの端に苔むした大石が三、四個残って居るのを見る。従って藩邸など影も形もない。

手許の記録によれば「文久二年冬十一月十日夜四ツ頃御中奥より失火、不残御殿焼失」とある。これ以後、再建されなかったものと思われる。しかも、其の御殿はどこにあったのかも明らかではない。

併し、現在御館（みたち）の町名から見ると同地帯にあったものと推察される。

現在、市民会館の敷地に子供時代には平秀治という今の土建業を営む人が住み、大きな池に松の大木などある庭園があった。其の北側に土蔵造りの家があり、其の裏に四、五個の大石があり、昔の御殿の庭石だと言われた。

湯町新道開通前はあの辺は一面の畑地であった。其の畑の中に小さな小屋と言う程の建物があり、御殿湯と呼ぶ湯坪があり、自由に入浴出来た。

その後、新道が通じ旅館が建って御殿湯と称して営業していた。併し、湯の権利は鶴脛町の共有財産で賃貸契約で湯の使用をして居た。

之によって見ると、御館から御殿湯の辺迄広大な邸宅が藩主の住居であったのではないかと想像される。

仲丁も今は道路が舗装され、各戸共石垣を積みあるいはブロック塀などで立派になって居るが、昔は石コロ道で、多くは杉の生垣であった。

昔の武家屋敷として市が宣伝して居る家は四軒だけとなり、士族ながら家は改築された二軒で、他は全部各地から転入された人々である。

同時代とは言い兼ねるかも知れぬが、私の記憶では東側の湯町に近い方から小池侶之進（小池久四郎氏先代）、岩井睦三（岩井益富氏宅）、小池春蔭氏、霞亭と号し、有名な書家である。

月岡神社の幟や多くのものが残って居る。我が家にも御手本となるものが保存されている。

橘氏宅は昔、藩校明新館の址といわれ、大きな池があったが、今は埋め立てられて三軒の住宅が建てられている。其の南に布施、武田の二氏が住んで居たが、分限

帳には其の名が見当たらぬので昔からの藩士ではなかったらしい。

次は、有名な金子清邦先生宅で、改築されて先生在住時代の家ではない。金子氏より南は誰の屋敷か私は知らない。

髙橋豆腐屋の所は昔藩の柔道師範祝段兵衛の屋敷であると聞いて居る。

髙橋関太郎と言う大工さんが居た。その後をついで仏師と言うか、指物大工と言うか、佐藤岩太君が居た。

現在、月岡神社の神輿としてあるのは昭和十二、三年頃、井伊直弘氏と私で二人で計画し、岩太君の手によって出来た物で神輿の裏に記入してある筈である。

通路の北側、五助の別荘と言われ、現に市長の鈴木啓蔵氏の住宅から八幡丁に行く道路までは赤山丁に属し、昔、藩の側用人、軍事方と言う二百五十石七人扶持の禄をはむ松平頼母の屋敷であったと伝えられる。

北側で今美容院となっている所からは石田穫蔵氏の屋敷で、其の後、石田宗恕と言う先生が居て私共が教わった。

今、阿部氏の住宅であるが、一時河野と言う写真屋が住んで居た事がある。

今、長谷川修平氏の住宅は未亡人になられた奥山もじ氏が住み、増戸てつ女史と共に孝子烈婦として時の県知事から表彰を受けた上山の有名人である。子息、春枝氏は大阪でビルブローカーとして財をなした財界人である。

（上山城特別展「上山ゆかりの起業家・奥山春枝の生涯」が十月上旬〜十一月下旬開催されるとのこと―編集部註）

以上の様に仲丁も三十数戸のうち、昔から続いて居るのはわづか六戸だけの町となった。

以上は、私の記憶と現在であるが、藩政時代に氏族屋敷の用水並びに防火用として八幡堂から水を引き各戸に給水する施設をしたので、今でも池のある家が多い。

愉しく夏を迎えたい…
ソフィア
SOPHIA
カミン2F 677-0837

泡エステで10歳、若返りませんか！
ムース♥デコ

♡ニキビ・吹き出物
♡美白・リフトアップ
♡毛穴の黒ずみ
♡シミ・小じわ ♡手の荒れ
♡アトピーなど
特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー！
アライ美容院
ご予約：673-3002

モンテディオ山形を応援しよう ⑶0

水沼常喜（上山市大石在住）

サッカー熱を高めよう

今年は4年に一度のワールドカップイヤーです。4年に一度ある事を知らない国民は沢山いますし、たかが1スポーツなのにスポーツニュースならともかく、NHKの総合ニュースでも取り上げる事に違和感を覚えている人も沢山います。数あるスポーツ競技の中でサッカーとはその程度にしか捉えられていない現状なのかもしれません。

税金使ってんだから勝てない競技に金出すなと言った有名人は最低ですが全世界においてのサッカー熱は理解してもらいたいものです。オリンピックにしてもワールドカップにしてもモンテディオ山形とは現時点において全くと言っていいほど縁がありませんので Jリーグの試合を観ている方が楽しいと言われればそうかもしれませんが、4年後のワールドカップメンバーに入って欲しい選手に鹿島アントラーズの土居聖真選手がいます。山形県出身で鹿島アントラーズユースを経て現在トップチームでレギュラーとして活躍しています。名門クラブなので他チームに自ら移る理由はなかったでしょうが、モンテも早くそういう選手に選んでもらえるような魅力的なクラブに成長して欲しいものです。そんな土居聖真選手はきっと次のワールドカップで活躍してくれることでしょう。

5月14日、Jリーグチアマン村井満氏が来県。練習中の選手とNDソフトスタジアム山形を見学しその後吉村知事と会談しました。話題の中心はサッカースタジアムです。単なる表敬訪問かと思っていたのでここまで切り込んだ話題になるとは嬉しい話。その中でモンテディオ山形の設備を称賛（クラブハウス、2面の専用練習場、隣接するスタジアム）した上でサッカー専用スタジアムの建設を促しました。建設場所の問題は政治的思惑もあるでしょうが、屋根のない陸上競技場での観戦はサッカーに対する理解度の低さです。サッカーに興味のない人からすれば税金をそんなものに使うなと言いたいでしょう。その考えを覆らせるには観客動員数を増やす事しかありません。今年になってホームゲームの入場者数は5千人台で2万人収容の観客席はガラガラです。これでは専用スタジアムを作ってくれと言っても説得力がまるでありません。チームがどんな状態であっても来てくれるサポーターは5千人の内の殆どで、そこからの積み上げは試合に勝つことしかありません。入場料を払って行くわけですから勝てない試合は観たくないのは当然です。J2に落ちて3年目、今年は勝ったり負けたりの状態で中々連勝出来ずにいます。理由は色々ありますが昨年までの守りの弱さを克服する余り攻撃が薄くなる試合ばかりです。そんな中、6月7日栃木SCをホームに迎え6対1で快勝しました。これには訳があります。モンテは1点しか取れないので先に1点取れば栃木の勝ちと読んだのでしょう。そこでボランチに元モンテにいた岡根選手のみにしたことでサイドのスペースが空きモンテの波状攻撃となりました。これは相手監督の戦術ミス。岡根選手はセンターバックの選手なのにボランチ一枚とは舐めてかかったその結果がモンテの大量得点になったのです。今後の試合で大量得点はそうはないでしょうが複数得点と無失点を続けて欲しいものです。

GK清水健太選手が負傷して急遽サブの兼田選手が起用されましたが、キーパー不足によりユースから摂津君（18才）が登録。190㎝の長身で才能のある選手として将来モンテの守護神として活躍してくれる日が来ると願っていましたが意外な展開でトップチームに登録。若き選手がトップチームで成長しモンテいや日本代表選手に成長してくれれば山形のサッカー熱も上がるに違いありません。

和菓子作り体験
午後二時～三時／予約制／出張も致します
和菓子三個作って八〇〇円
白餡まんぢゅう・喜味だんご
十三屋本店
上山城登り口☎六七二―〇二六九

いなげ花店

上山市矢来一丁目3-18
（かみのやま温泉駅前）
駅前本店　TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店　TEL.673-1343

気軽に 楽しく 本格中華

中華オードブル承り中。
中国料理
新華楼
TEL.023(672)3421
http://shinkaro.net/

エッセイ

たかが車、されど車。
その2～N・ONE　その後～

浦河　克
（多趣味隠居爺予備軍）

三七〇〇キロメートル、半年前から乗り始めたN・ONEの走行距離だ。この間いわき市まで片道二〇〇キロメートルの往復、新潟までの往復一五〇キロメートルと少し長い距離を走ったものの、あとは家の近くをチョロチョロと動いての数字だ。

しかし、釣りに行くのには車を使えないでいる。釣りと言っても場所は前川の体育文化センター付近。

先日知人がなぜか愉快そうに言う。「釣りに車が使えなくなったそうだネ。Tさんから聞いたぞ」と。

昨年も一昨年も、早朝、朝、昼、夕方と連日、鯉・鯉・鯉がと寸暇を惜しんで川に繰り出していた。今年になって一度も出掛けてない。N・ONEのせいだ。

Tさん、勤めに通う道すがらシーズンになっても河原にいつもの姿が見えないとの事で、釣りは止めてしまったのかとの話になった。

この機会にと、今いかに不条理な許に、不幸な事態にあり、釣りに行けない事情をTさんに訴えていた。

車を替えたのを機に、今までのように釣り装具を積んだままにしておくのは駄目。また釣果を見せるため車に載せて運んだりは駄目。このように相手の主張は最初は単純であった。

これらは話し合いによって平和的にすぐに解決できるものと、誰もが思うように、自分も思ったのは当然であった。道具はその都度片付け、釣った魚は写真に撮ってはすぐに放す。単純で簡単で何一つ問題はなかったはずだ。

臭いが残る、今までのジムニーなら構わないものの今度は駄目と相手は主張を変えてくるではないか。

それはないだろうと思いつつ、自分が被告席で弁明する立場になっているような気さえする。

話し合いによる平和的解決に不安を覚えてきたのはウクライナ情勢と重ね合わせてのことか。

敵は更に戦線を拡大してきた。慣れないことなので川に落ちかねないのも心配だと手をゆるめない。あり得ないことと一蹴したつもりがテレビの影響であろうか倍返しでやってくるのは思いもしなかった。

前に太い大きな柱にぶつけたのに今度はこれと一枚の紙を示す。

「概算お見積書、パネル修理一三〇四六円、パーツ補充五四〇円、塗装費用三六四七一円、税込五三一七八円」なる書類だ。

人体でいえばカットバン一枚貼っておけば治ってしまうかすり傷のようなもので既に気に入ったステッカーを貼り終えている。

相手はこのことも川に落ちるのも一緒、二度あることは三度あると言うではないか、と。

自分ではすでに時効のはずと思い込んでいたもののこのような場面で蒸し返されるとは想定外であった。なるほど、前に韓国の大統領の演説、また近頃の中国要人の発言を思い出せば百年、千年など飛び越え、都合のいい時にいつでも出て来るものだと知る。

また時はワールドカップに盛りあがっている開催地ブラジルの様子が連日伝わって来る。盛りあがるサッカーの裏でストライキのニュースに触発され相手をやり込める実力行使の手段は、と考えを巡らすも、途中で止まってしまった。そこには食事だ洗濯だと日々の生活を思うに相手の出方の経済制裁発動が目に見えたからである。

車は性能を日々進化させているものの自分にとっての不都合な事態は解決されないままだ。

たかが車、されど車よ。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラビシモライト。

デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!
耳あな型 片耳価格 138,000円
ボリュームコントロール付
148,000円(片耳・非課税)
248,000円(両耳・非課税)
T-pair佐藤
〒999-3143 上山市二日町9-1（矢来橋ギワ）
TEL.023-672-0207

戦国武将のフィギア取り扱っております。

武家屋敷見学の折、お気軽にお立ち寄り下さい。入場無料
平成上山藩侍所
スペース那由他
上山市鶴脛町一丁目 823−3
090-5350-9401

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適

上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

ドラマ「黒田官兵衛」と松平信一

石堂 昶
（日曜郷土史愛好家）

今年のＮＨＫ大河ドラマは「黒田官兵衛」。舞台は織田信長がまさに天下を取るべく戦略を巡らし闊歩、幾多の戦国大名が群雄割拠していた時代である。

上に掲載した表は山形県立図書館に収蔵されている「栗山家文書」のなかの「藤井松平伝記抄」と題された書付冒頭の実写（一部分）である。

あまり馴染みのない表中の「龍徳君」は藤井松平初代・松平利長、「浄真君」は二代・松平信一を示している。表をつぶさに見ていくと藤井松平氏が戦国時代どのように行動して来たかの軌跡がわかる。「姉川ニ戦フ」「長篠ニ戦フ」「小牧ニ戦フ」など、聞き覚えのある合戦に参戦していることがわかる。そればかりではない。掲載した表の次頁をみると「豊臣氏聚楽第ニ使ス」「小田原ノ役ニ従フ」「常陸ノ土寇ヲ平ク」「石田氏ノ乱布川ニ在テ不慮ニ備ヘ尋テ江戸崎城ヲ攻メ之ヲ抜ク」「江戸崎ヲ守ル」……と、延々、御一新（維新）までその記述は続いている。これはまさしく戦国時代から関ヶ原の戦いを経て幕藩体制の成立過程そのままの歴史、そしてさらに薩長を中心とする討幕運動を経た明治維新に至るまでの藤井松平氏の栄枯盛衰を通史として記した年表なのである。維新までの記述となっていることから作成した人物は栗山道紹と思われる。

さて、ドラマ「黒田官兵衛」では一向宗との対決が背景として長々と描かれているが、それは《天下布武》を掲げる織田信長にとって、為政者の権力を否定する一向宗（浄土真宗）信仰勢力の存在が、どうしても許せなかったからであった（結局は和睦するわけだが…）。

その一向宗と織田信長の激烈な対決のさなか、一向宗の本拠地・本證寺は、藤井松平の領地から北に一㎞くらい、共に現在の安城市内にあるわけで、よくぞ一向一揆との戦争状態の過程で城を抜かれなかったものだと思わざるをえない。そればかりか徳川家の伝承によると、兵二千を率いて前頁の表に記されているところの「永禄十一年九月 箕作城（みつくりじょう）ヲ攻メ尋テ上洛アリ」に出陣し、軍功を挙げている。箕作城とは織田信長の上洛を阻止しようと対抗した六角氏の居城である。

信長旧臣の太田牛一著「信長公記」では、この時出陣した隊は佐久間信盛、木下藤吉郎、丹羽長秀、浅井新八郎の四将とされている。しかし大久保彦左衛門著「三河物語」によれば信長の先鋒をつとめたのはなんと徳川家康の推挙を得た松平信一であったというのだ。しかも、その時の松平信一の働きを激賞した信長公は、鹿革の陣羽織（韋胴服）を信一に賜ったというのである。この信長から下賜されたと伝えられている陣羽織は月岡神社所蔵。（上山城郷土資料館に貸与されているが、いまは展示されていないので是非上山城郷土資料館の学芸員まで問い合わせて頂きたい。）

「信長公記」を信じるか、「三河物語」を信ずべきか？大久保はさらに書く。「『信長公記』は読んだが、ウソが多い。三分の一は本当で、三分の一は似たようなことがあったが、残り三分の一はデタラメだ。文才のある人が、才能に任せてウソを書くなんて、情けない世になったものだ」と。これを確かめる方法は筆者にはない。

（註）藤井松平氏／出自は三河國。老中を勤めた時代もある。元禄十年上山に移封、維新まで上山藩を領した譜代の大名。

ママ・クリーニング小野寺
日曜日だけ休業させて頂いてます。
ココです
13号線バイパス
至南陽
四ツ谷交差点
しまむら
ダイハン
至山形
上山市四ッ谷店
TEL.(672)6154

花粉症や鼻炎で困っていませんか？
貼るだけで症状が改善されます。
NEWバイオピース
「KAFUN」花粉
発売中
●幸ファーム療術院「ほっとるーむ」
●幸ファーム乗馬クラブ（有）幸ファーム
TEL.／FAX. 023-672-2078
上山市権現堂1279-8
URL http://www2.ocn.ne.jp/~k-farm

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作
有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023) 673-1114 FAX.(023) 673-1115
有限会社
大崎金型
〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋 3-162
TEL.(022) 345-5378 FAX.(022) 345-5378

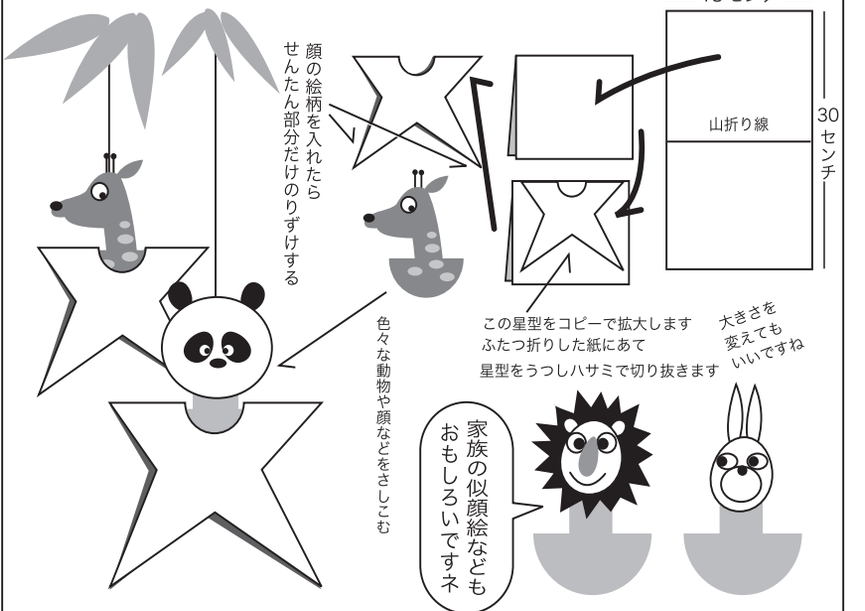
見じいのおもしろ工作 ためしてカンタン！ 第16回

まもなく「七夕祭り」がやってきます。あの、超ビッグな仙台七夕祭りを見に行ってからもう12年程も、特に大きな七夕祭りに出かけてません。今年はまた，仙台へ行ってみようかな。様々に，華やかで賑やかな飾り物は、その素材は紙ものですね。さて，今回は「七夕飾り」をかんたん工作しましょう。そこで、一点しぼりで彦星から，星型飾りをおもしろ工作してみましょう。当家の家族の似顔絵星形でもと思ったのですが、全員で３体しかならずアニマル編にしました。あしからず。

ペーパークラフト　七夕飾り / おもしろ星飾り

使用する紙　カラーケント紙　マーメイド紙など

張り紙やカラーペンなどで自由な絵柄を入れよう



食の安全を追い求める

丸松物産株式會社

山形工場　上山市新北浦３番地　TEL.023-673-5511　FAX.023-677-1020

本　社　〒155-0033　東京都世田谷区代田一丁目47番2号　TEL (03) 3419-1611 (大代表)

お惣菜通販の丸松物産　検索

上山市観光課　〇二三(六七二)一一一一
上山市観光物産協会　〇二三(六七二)〇八三九
かみのやま温泉旅館組合　〇二三(六七二)一四五六
上山市立図書館　〇二三(六七七)〇八五〇

上山城郷土資料館　〇二三(六七三)三六六〇
JRかみのやま温泉駅　〇二三(六七二)〇〇四九
蔵王坊平観光協議会　〇二三(六七九)二三一一
蔵王猿倉観光協議会　〇二三(六七九)二二一一

山交ハイヤー　〇二三(六七二)一六一六
観光タクシー　〇二三(六七二)二三二三
上山タクシー　〇二三(六七二)一一二二
上山レンタカー　〇二三(六七二)四一九〇

かみのやま温泉駅東口
蟹仙洞
1F 美容室シュシュ
2F 成蹊学習塾
ゲオ
ツルハ

トリートメント＆ヘッドスパ

ナノレベルのスチームで毛穴スッキリ！
痛んだキューティクルを整えます！
リンパマッサージでお顔がリフトアップ！

¥500

美容室 Chou Chou（シュシュ）

http://chouchou6736030.blog.fc2.com
上山市矢来4-8-1　☎673-6030

進和ラベル印刷株式会社
〒999-3104 上山市蔵王の森10番地
TEL (023) 672-7577

東京駅５分、家族経営の温かな料理店

ジンとババ

上山中学校昭和40年度卒業
上山小学校昭和37年度卒業
さて、誰でしょう？
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひご来店ください。

株式会社 清水住

リビングショップ
家庭用品から建築材まで

建築資材金物・電動工具各種・合鍵・解錠・アルミサッシ
板硝子・家庭金物・日用品雑貨・計量器

☎(023)672-0013(代)　上山市十日町バス停前

月刊『かみのやま』第159号　発行日／2014年7月1日
編集・制作／有限会社スタジオ・ワン　発行／上山を元気にする会
〒999-3101 上山市金瓶字湯尻63-2-1 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582
発行人／阿部檀　編集人／岩井哲　題字／故 木村蔵六　編集協力／鎌上宏

こんにゃく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。

各種ギフト・お土産品もございます
(発送も承っております)

楢下宿

株式会社 丹野こんにゃく
こんにゃく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351
〒999-3225 山形県上山市楢下1233-2
TEL(023)674-2351
FAX(023)674-2515

なつかしい和(なごみ)の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

時代屋

☎(023) 672-2451
http://saikatei-jidaiya.jp

上山温泉・葉山

名月荘 MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50
TEL. 023-672-0330(代表)
フリーダイヤル0120-72-0330

月岡城址の宿 山形県かみのやま温泉

月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33
TEL.023-672-1212㈹

かみのやま温泉 葉山

はだごの心 橋本屋

電話 023-672-0295
FAX 023-672-0425
ホームページ http://www.hasimotoya.com